

山口県立美術館
山口県立萩美術館・浦上記念館

爽秋に吹き抜ける音のハーモニー

秋のミュージアムコンサート

山口県立美術館／山口県立萩美術館・浦上記念館 2館リレー開催



【演奏曲】(予定)

- モーツァルト：フルート四重奏曲 第1番 ニ長調 K.285 第1楽章
- ハイドン：弦楽四重奏曲 第17番 ヘ長調 作品3-5 第2楽章「セレナーデ」
- NHK連続ドラマ「朝がきた」主題歌：365日の紙飛行機
- メドレー：「日本の秋」、小さい秋みつけた～里の秋 … ほか

※曲目は変更になる場合があります。

2016年11月23日(水・祝)

山口県立美術館 エントランスロビー

11:00～11:45

山口県立萩美術館・浦上記念館 エントランスロビー

15:00～15:45

定員／両会場ともに100名程度

料金／無料(当日先着順) ※展示室へのご入場は、観覧券が必要です。

【お問合せ先】

山口県立美術館

〒753-0089 山口市亀山町3-1 電話 083-925-7788 FAX 083-925-7790

URL: <http://www.yma-web.jp/>

山口県立萩美術館・浦上記念館

〒758-0074 山口県萩市平安古町586-1 電話 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401

URL: <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

【主催】山口県立美術館／山口県立萩美術館・浦上記念館 指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ

【協力】シンフォニア岩国 指定管理者 サントリーパブリシティサービスグループ



爽秋に吹き抜ける音のハーモニー

秋のミュージアムコンサート

山口県立美術館／山口県立萩美術館・浦上記念館 2館リレー開催

演奏者プロフィール

フルート

戸倉 京子

Kyoko Tokura

周南市在住。2010年より広島市民オーケストラ、2014年より周南フィルハーモニー管弦楽団のフルート奏者として活動を行っている。またフルートアンサンブルにて病院、介護施設等で慰問演奏活動を行っている。第9回大阪国際音楽コンクールヴィルトーゾコース文化奨励賞受賞。第14回九州音楽コンクール管打楽器部門最優秀賞、カワイ賞受賞、受賞記念コンサートに出演。第16回アマチュアソロ楽器コンクール神戸市長賞受賞。第15回万里の長城杯国際音楽コンクール入賞。フルートを広島交響楽団中村めぐみ氏に師事。

ヴァイオリン

中村 素子

Motoko Nakamura

福岡県出身、周南市在住。3歳よりヴァイオリンを始め、国際スズキ・メソード音楽院(長野県松本市)卒業。
1991年～1年間ドーマン研究所(米・フィラデルフィア)にてヴァイオリン指導にあたる。現在、スズキ・メソードヴァイオリン科指導者として周南市で後進の指導にあたる。
結婚を機に越してきた山口県ではプリマヴェェラ合奏団・山口県交響楽団のコンサートミストレスを経て、2014年に周南フィルハーモニー管弦楽団を自ら設立し、代表及びコンサートミストレスを務めている。他にスピカ弦楽四重奏団としても活動中。
鈴木鎮一、猪本乙矢、ジュリアン・メイヤー、高橋操各氏、室内楽を高橋利夫、石井啓一郎各氏に師事。

ヴィオラ

徳田 修二

Shuji Tokuda

光市在住。ヴァイオリンを幼少期より石井洋之介、十川真弓各氏に師事。平成元年度山口大学管弦楽団コンサートマスター。平成11～13年にかけて、韓国(釜山市)の子供たちとの交歓演奏会、第5回とくやまの音楽家たちのフレッシュコンサート、第28回山口県芸術祭等県内外各地で演奏活動を行っている。現在光市立室積小教諭職。吹奏楽及び管弦楽団の指導においては、山口県学校合奏コンクール等県大会金賞・中国大会最優秀賞、全国大会入賞等の実績をもつ。

チェロ

藤原 英昭

Hideaki Fujiwara

光市在住。昭和58年より山口県交響楽団、昭和61年よりプリマヴェェラ合奏団、平成26年より周南フィルハーモニー管弦楽団の各団のチェロ奏者として演奏活動を行っている。
この他、草の実少年少女合唱団定期演奏会や大阪国際室内楽コンクール&フェスタ本選、アンサンブルファンタスティック・オランダ公演、クレモナ合奏団韓国公演等の演奏会に出演する。
県内小学校において教諭時代は、吹奏楽や弦楽合奏等の指導にあたり、全国学校合奏コンクール県大会をはじめ中国大会、全国大会等入賞経験を持つ。現在岩国市立平田小学校教頭職。

特別展のご案内

開館時間／9:00～17:00(入場は16:30まで)

開催中

山口県立美術館

もうひとつの輝き 最後の印象派 1900-20's Paris

1900年、ベル・エポック(良き時代)と呼ばれる華やかなパリで結成された「ソシエテ・ヌーヴェル(画家彫刻家新協会)」。

エドモン・アマン＝ジャンやアンリ・ル・シダネル、アンリ・マルタンなど、新進気鋭の画家たちの親しみやすい作品は人気となり、当時のフランス画壇を代表するグループとなりました。自然の風景や人々が、詩情豊かに親しみを込めて描かれた作品の数々をお楽しみください。

2016年11月7日(月)～12月11日(日)

休館日／月曜日

※ただし、11月7日、12月5日は開館



アンリ・マルタン
《野原に行く少女》1889年、
油彩・キャンヴァス、個人蔵

次回
開催

山口県立萩美術館・浦上記念館

現在形の陶芸 萩大賞展Ⅳ

萩焼400年の歴史を有する本県の文化資源である陶芸の一層の振興と発展を目的に、全国公募された作品の第4回目の選抜展である『現在形の陶芸 萩大賞展Ⅳ』を開催します。国内外から応募された作品のうち、二次にわたる厳正な審査を通過した作品が展示されます。「現在形」の陶芸が示す造形表現の歴史性や先端性を感じていただくと存じます。

2016年12月3日(土)～2017年1月29日(日)

休館日／12月12日(月)、

年末年始[12月26日(月)～2017年1月1日(日・祝)]、1月16日(月)

